

株主のみなさまへ

2013年12月期 通期報告書

2013年1月1日から2013年12月31日



CONTENTS

社長メッセージ	1
中期経営計画 (2014-2016) 豊かなカーライフを支援する 総合サービス業への進化	3
トピックス	5
財務報告	7
会社概要	9
株主メモ	10

社長メッセージ

ブロードリーフは「豊かなカーライフを支援する総合サービス業への進化」を図り、中長期的な成長を実現してまいります。

平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

当社の2013年12月期が終了しましたので、その概況について株主のみなさまへご報告申し上げます。

2013年12月期の業績及び株主還元

当期における我が国経済は、金融緩和等による経済成長への期待感から、円安・株高が進行するなど、景気回復への明るい兆しが見られたものの、消費税増税や新興国の経済成長の停滞が懸念されるなど、依然として景気動向は不透明な状況で推移しました。

このような環境の中、当社は自動車整備工場・钣金工場等のお客様の事業を支援するITサービスの拡大に取り組みました。具体的には、システム販売において、前期を上回るライセンスの更新需要に対応したことに加え、

ネットワークサービスにおけるデータベース提供サービス等の売上が拡大しました。さらに、カーオーナーに対する提案力やサービス向上を目的とした「CarpodTab（カーポッドタブ）」、「BLパーツオーダーシステム」をマーケットに浸透すべく注力しました。

これらの結果、当期の業績は、売上高180億24百万円（前期比15.2%増）、営業利益37億40百万円（前期比76.9%増）、経常利益36億53百万円（前期比79.5%増）、当期純利益19億14百万円（前期比134.8%増）と、大幅な増収増益となりました。

当社は株主様に対する利益還元を経営上の重要課題として位置づけ、将来の事業展開と経営体質強化のために必要な内部留保を確保し、安定した配当を継続していくことを基本方針としており、配当性向については概ね20%を目処としております。

当期の期末配当につきましては、業績が前期比で大幅

な増益となったことと株主様への積極的な利益還元の観点から、当初予定しておりました1株当たり17円50銭から2円50銭増配し、1株当たり20円といたしました。

中長期的な成長へ向けて

当社は、「感謝と喜び」という企業理念のもと、人や企業が深く結びつくために欠かせない“心”を大切に、お客様を支援することで、産業界の発展に寄与し、広く社会に貢献してまいります。また2014年12月期から3カ年の中期経営計画では、「豊かなカーライフを支援する総合サービス業への進化」を経営方針に掲げ、お客様と共にカーオーナーへ常に新たなサービスを提供し、中長期的な成長による企業価値の向上を目指します（詳細はP3-4をご参照ください）。

株主のみなさまには、今後とも一層のご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

代表取締役社長

大山 堅司

